心不全シール・心不全情報シールの運用開始について

仙台市立病院薬剤科

現在の心不全フォローアップの課題

心不全の安定後に患者さんが出来るだけ長く再増悪しないようにするためには

「薬物療法の継続」と共に「セルフケア」が欠かせません。

当院では、心不全患者さんにセルフケアを促すため、入院中の心不全指導時に心不全ノートを交付してセルフモニタリングの支援を行っております。さらに退院時から、当院薬剤師と地域の保険薬局薬剤師が情報共有による連携を密にする事で、心不全患者さんの再入院の減少と重篤化予防に取り組んでおります。

当院に入院したすべての心不全患者さんに心不全ノートを浸透させ、記録を継続して頂くことは簡単ではありません。特に高齢の心不全患者さんについては、自宅でのセルフケアが難しく、再入院のリスクが高いため、患者・家族・医療・介護関係者がそれぞれの立場で心不全増悪の誘因を理解しておくことが重要です。

地域全体で継続的に心不全患者さんをフォローアップしていく体制が必要です。

心不全シール・心不全情報シールの目的

循環器内科病棟に入院して、心不全指導を行った患者さんがお持ちのお薬手帳に、 退院時の心不全情報と心不全悪化時の目安のシール、表紙の目立つ所に心不全ノート を交付している事が分かるシールの貼付を開始します。これにより、医療・介護関係者 が一目で心不全の対応が必要な患者さんと認識する事ができ、適切な服薬・生活指導 へ繋げられると考えます。

保険薬局の先生方においては、心不全フォローアップシートで連携を行っている保険薬局以外の薬局で患者さんが調剤を受ける場合でも、シールを確認することで患者さんの心機能(心不全である事)を考慮して調剤を行って頂くことが可能になります。

心不全シール



表紙の目立つ所に貼付します。





心不全情報シール

《心不全情報》記載日: // LVEF(左室駆出率): % EF 分類: HFrEF·HFmrEF·HFpEF 心房細動:有·無 ■ 体重: kg(退院時: /) ■ BNP (NT-pro BNP): (退院時: /) pg/mL ■ 血清クレアチニン値 (Scr): (退院時: /) mg/d L 保険薬局の方へ:以下の点に留意してご指導願います。 ★心不全悪化を防ぐポイント □ 高血圧を放置しない □ 塩分の過量摂取に注意 □ NSAIDs を漫然と使用しない □ 適度な運動の継続(体調が悪い時はしない)

《心不全悪化の目安》 ★イエローカード★ □ 2~3日で体重が2kg以上増える □ 浮腫みの悪化(靴下がきつくなる) □ 休まず歩けた距離でも息切れがする 週間以内にかかりつけ医受診 ★レッドカード★ □ 夜間咳が出て眠れない □ 何もしていないのに苦しい (横になると息苦しい・座ると楽になる) □ 起き上がるとふらふらする (めまいがする) すぐにかかりつけ医・病院へ相談 目

退院処方情報の次ページ両面に貼付します。



表

裹

保険薬局薬剤師の先生方へお願い

お薬手帳に当院の心不全シールが貼付された患者さんが来局された際には、退院時の心不全情報をご確認頂き、「心不全患者さんである事」「体重増加や息切れなどの変化がないか確認する必要がある事」を意識して調剤、ご指導いただきますようお願い致します。また、心不全治療薬の処方を応需された場合、毎日の服薬管理状況は心不全の予後に大きく影響する事から、服用忘れや自己中断を含めた残薬管理などのきめ細やかなフォローも併せてお願い致します。

尚、心不全シールが貼付されたお薬手帳が一杯になり、新たなおくすり手帳に更新される場合には、当院ホームページより心不全シールのデザインをダウンロードして頂き、薬局でのシールの貼付を忘れずにお願い致します。

地域全体における継続的な心不全フォローアップ体制づくりの第一歩となる事を期待して運用を開始したいと思いますので、ご協力宜しくお願い致します。